

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標を設定する。 人権教育のねらいを位置付ける。	人権について考える。教科や総合的な学習の中から、差別の不合理さを知り、お互いを大切にしていくことの大切さを知る。教科や総合的な学習の中から、差別の不合理さを知り、お互いを大切にしていくことの大切さを知る。									
各教科	国語「あの坂をのぼれば」 すぐれた情景描写や心情描写を味わい、読み取る。	国語「ロシアパン」 偏見の不合理さや平和の大切さに気付く。		国語「コミュニケーション」 上手なコミュニケーションのとり方について考えさせ、ゲームを通して友達との交流を図る。	国語「山へ行く牛」 家族の愛情や平和の大切さに気付く。	国語「討論会を開こう」 相手の立場を尊重しながら意見を交換する。	国語「共に生きる」 筆者の考えを読み取り、アジアの一員から地球の一員であることについての考えを深める。	国語「この素晴らしい世界」 読み取った事実、理解を発展させ、より広くつながり合うことの大切さを自分たち自身のこととして話し合う。	社会「わたしたちのくらしと日本国憲法」 日本国憲法における基本的人権について学習する。 「高齢者」「障害者」「同和問題」	社会「世界の中の日本」 日本と関係が深い国の生活の学習を通して世界の人々と共に生きていく事の大切さを自覚する。	家庭「よりよい生活を目指そう」 近隣の人々とのかかわりから、共に生きることの大切さに気付く。
算数	見通しをもったり筋道を立てて考えたりする数学的な考え方を養う。 友達の考えを認め、学び合っていく。										
理科	「生きものと養分」 生物を大切に、生命として尊重する心情をもつ。										
図工	「お世話になっているおうちの人」 感謝の気持ちを込めて家族の人を絵で表す。										
道徳	友情 「共に生きるために」	親切 だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立つ。	生命尊重 自他の生命を尊重する。	親切 だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立つ。	公正・公平 「虎松の祖父」 「七分の一の命」 「渋染め一揆」	国際理解 外国の人を大切に する心もち日本人として世界の人々と親善に努めようとする。	勇気努力 勇気をもって努力しようとする。	勤労奉仕 公共のために役に立つことをする。	公正公平 差別することや偏見をもつことなく正義を貫く。	生命尊重 自他の生命を尊重する。	尊敬・感謝 日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえようとする。
特別活動	学級活動 人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。 入学式 1年生を迎える会 協力する。	運動会 協力し責任をもつ。 読書活動「人権に関する本」 (年間を通して指導する)人権についての理解を深める。	七夕集会 異学年で交流する。		全校遠足 異学年で交流する。	展覧会共同製作 協力する。 人権標語 人権について考え、学級や家庭で話し合い、標語を作る。	児童会活動 ユニセフ活動を通して、自分たちが身近な生活の中でできることを考え、行動しようとする態度を育てる。	ふれあい給食 祖父母との交流を深める。 人権作文			卒業式
総合的な学習の時間	「みんながしあわせに生きるために」 ボランティア活動 ボランティアとは何かを考える。ボランティアセンターの方からお話を聞く。自分でできる活動を考える。障害のある方々との交流・体験などの活動に取り組む。自分の活動のまとめの発表をする。これからの自分にできることを考える。 「高齢者」「障害者」										
その他	交流教育 交流給食や運動会、移動教室等で共に学ぶ気持ちをもつ。 保護者会 学校や学級の人権にかかわる目標や方針を説明する。 一人一鉢栽培 植物の栽培を通して、生命の連続や大切さを知る。 社明パレード なかよし祭り										